

# User Manual

## 取扱説明書

Windows と Macintosh OS 版

Artisul 液晶ペンタブレット | モデル：D22S

★ご質問がある場合は、お気軽に下記までお問い合わせください。

E メール: (日本語対応) [japan.cs@artisul.com](mailto:japan.cs@artisul.com)

(英語対応) [Service@artisul.com](mailto:Service@artisul.com)

Web サイト: [www.artisul.com](http://www.artisul.com)



## 注意事項

1. ご使用前にこのマニュアルをよく読み、将来の参照のために大切に保管してください。
2. ディスプレイを清掃する前に、USB ケーブルを取り外し、柔らかい湿った布で拭いてください。洗剤は一切使用しないでください。
3. 浴槽、洗面台、洗面、洗濯機、湿った地下室、プールなどの水源の近くにディスプレイを置かないでください。
4. 危険を避けるために、不安定な場所や子供が容易に手を伸ばせる高さにディスプレイを置かないでください。
5. ディスプレイとデジタルペンを磁場の近くに置かないでください。
6. 背面ケースの溝と穴は、換気をしてモニターの過熱を防ぐように設計されています。ディスプレイをベッド、ソファ、カーペットの上や他のデバイスに囲まれるように置かないでください。
7. ディスプレイには、ネームプレートに示されている電源装置のみが使用できます。使用している電源について質問がある場合は、ディスプレイの販売店にご相談ください。
8. ディスプレイを保護するため、使用していないときは電源を切ってください。停電中または長時間使用しない場合は、ソケットからディスプレイを取り外してください。
9. ソケットに過負荷をかけたり、電源線を長くしたりしないでください。感電する可能性があります。
10. 溝からモニター内に異物が入らないようにしてください。また、短絡や火災を防ぐために、ディスプレイに液体が飛び散らないようにしてください。
11. ディスプレイに故障がある場合は、メインケースを開いて自分で修理しないでください。修理とメンテナンスのためのサービスを依頼してください。
12. 次の状況が発生した場合は、電源アダプターを取り外してください。完全な修理とメンテナンスのサービスが必要になる場合があります。
  - A. 電源線またはプラグが損傷または摩耗している；
  - B. ディスプレイ内部に液体が飛び散っている；
  - C. ディスプレイを落としたか、LCD が壊れている；
  - D. ディスプレイに明らかな異常が発生している。
13. 部品を交換する間、修理業者がメーカー指定の代替部品を使用していることを保証する必要があります。許可されていない部品の交換は、火災、感電、またはその他の危険を引き起こす可能性があります。

# 目次

1. 製品概要.....	1
1.1 液晶ペンタブレット紹介.....	1
1.2 製品とアクセサリ.....	1
1.3 ディスプレイの設定.....	3
1.4 ドライバーのインストール.....	3
1.5 ペン先の取り替え.....	4
2. 製品の基本操作.....	4
2.1 ペンの使い方.....	4
2.2 OSD 設定.....	6
3. 機能設定.....	6
3.1 デバイス接続.....	6
3.2 作業領域の設定.....	7
3.3 ペン機能のカスタマイズ.....	9
3.4 筆圧感度設定.....	9
3.5 現在圧力値.....	10
3.6 キャリブレーション.....	10
3.7 Windows Ink 機能を有効にする.....	11
3.8 データのエクスポートとインポート.....	11
4. 仕様.....	13
5. トラブルシューティング.....	14
5.1 ディスプレイのトラブル.....	14

5.2 その他のトラブル.....	14
6. アフターサービスのお問い合わせ先.....	15

# 1. 製品概要

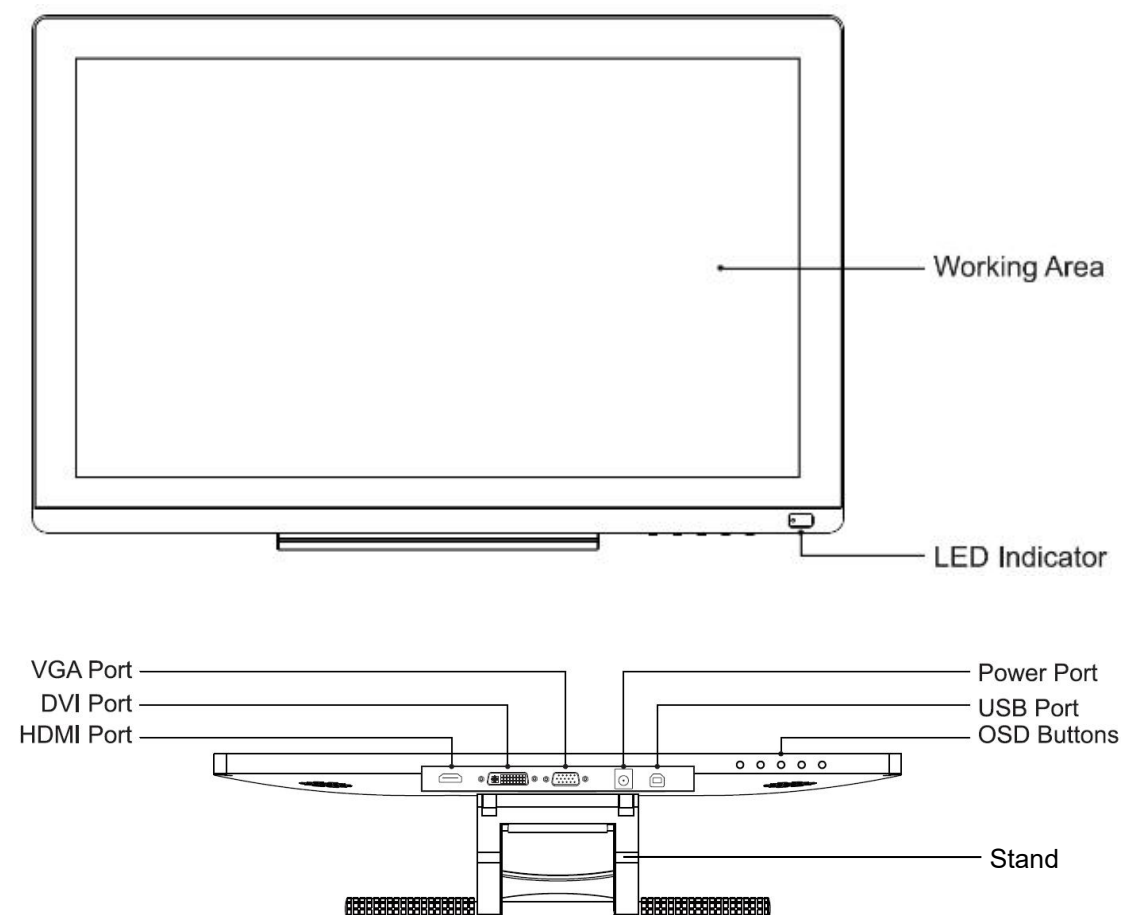
## 1.1 液晶ペンタブレット紹介

D22S は、21.5 インチの液晶ディスプレイに、ペンで入力できるタブレットを組み込むことにより、コンピュータの操作とクリエイティブ創作が、より直感的で自然なものになるように開発されました。アナログの感覚で、さまざまな線や色を自由自在に描いたり書いたりすることを楽しめます。

本製品をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。取扱説明書は Windows でのみ情報を表示していますが、特に指定がない限り、この情報は Windows システムと Macintosh システムの両方に適用されます。

## 1.2 製品とアクセサリ

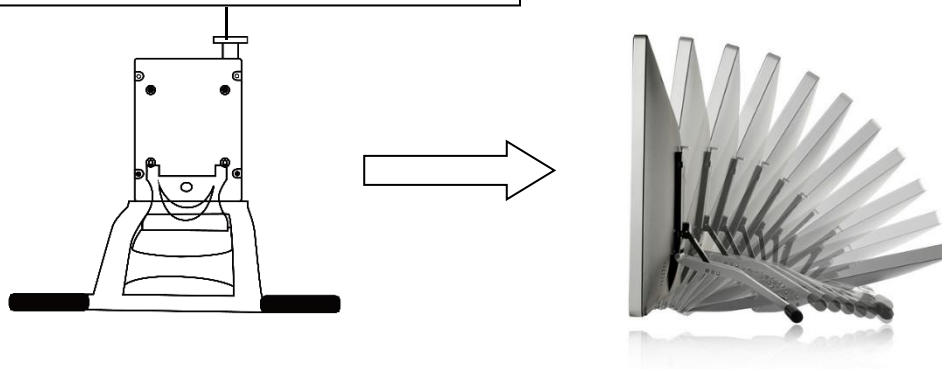
### 1.2.1 ディスプレイ本体



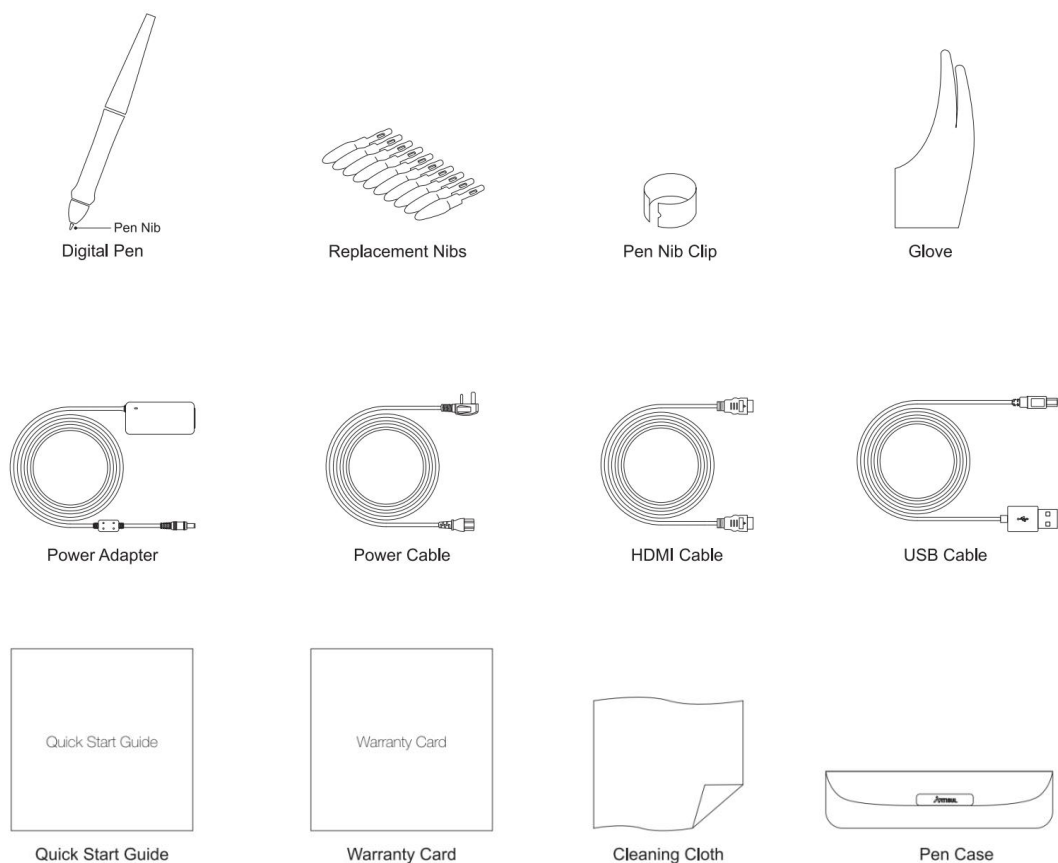
### 1.2.2 無段階調節可能スタンド

Artisul ディスプレイ用に特別に設計されたこのスタンドは、使用習慣に応じてディスプレイの角度を調整することで、より快適な姿勢で作業をすることが可能です。

スタンドの上部にあるレバーを上になく引張るだけで、20°~80°まで柔軟に角度を変更できます。

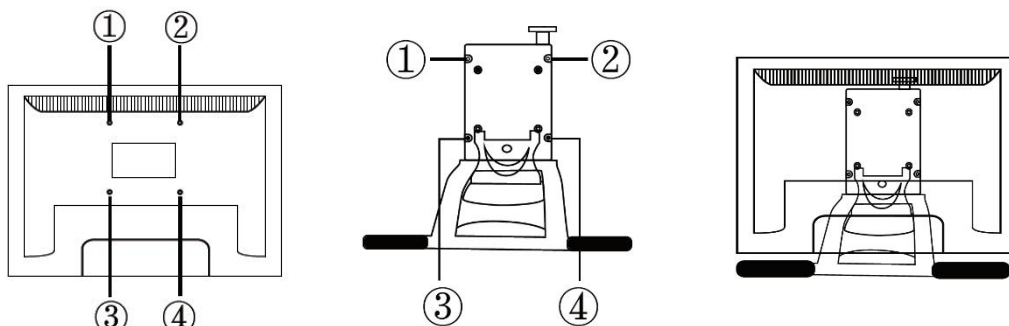


### 1.2.3 アクセサリー

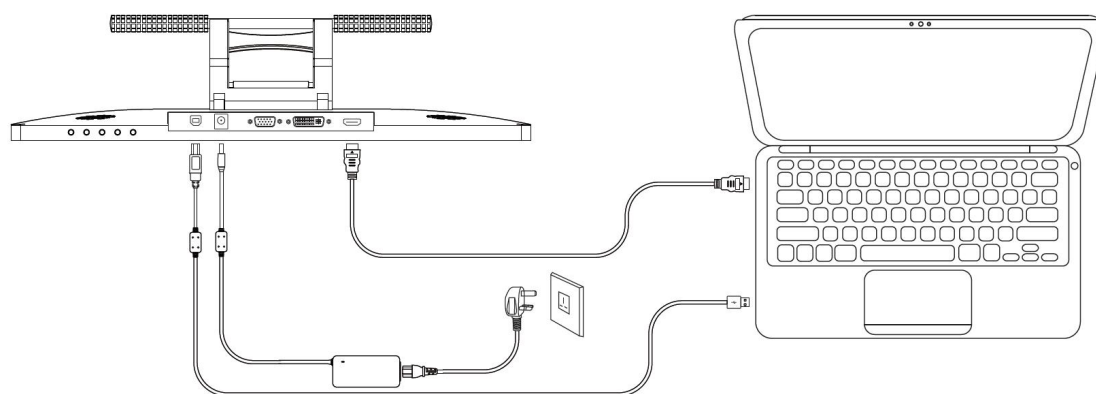


## 1.3 ディスプレイの設定

1. ペンディスプレイとスタンドをパッケージから取り出し、付属のドライバーを使用してスタンドをペンディスプレイの背面に取り付けます。



2. 下記のように付属の電源アダプター、HDMI ケーブル、USB ケーブルを使用してペンディスプレイを。
3. 下部の電源ボタンを押して、ディスプレイの電源を入れます。



## 1.4 ドライバーのインストール

### 1.4.1 OS サポート

Windows 7 以降、Mac OS 10.12 以降

### 1.4.2 ダウンロードからインストール

当社のウェブサイトからドライバーをダウンロードしてください：

[www.artisul.com/downloads](http://www.artisul.com/downloads)

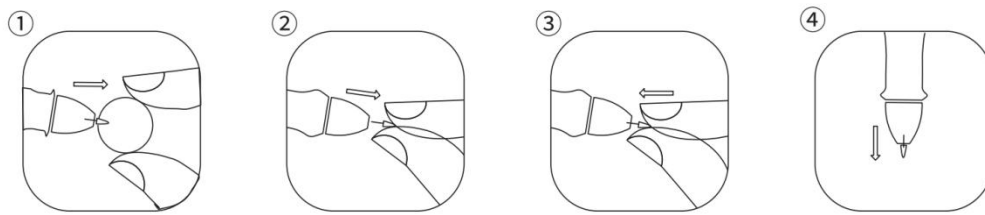
### 注意：

ドライバをインストールする前に下記の操作を行ってください。

1. この製品の古いドライバーや類似製品の他のドライバーをアンインストールします。
2. すべてのグラフィックソフトウェアとウイルス対策ソフトウェアを閉じます。
3. Artisul 製品をコンピューターに接続します。

## 1.5 ペン先の取り替え

ペン先は長期間使用すると磨耗するため、新しいペン先を交換する必要があります。

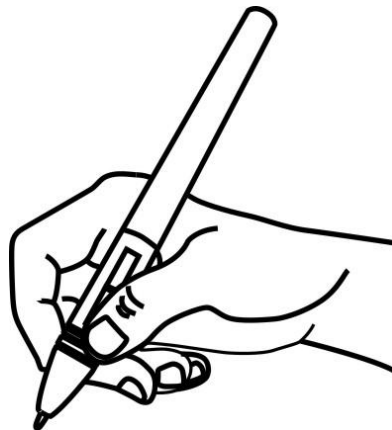


## 2. 製品の基本操作

### 2.1 ペンの使い方

#### 2.1.1 ペンの持ち方

通常のペンや鉛筆と同じように持ちます。親指または人差し指でサイドスイッチを簡単に切り替えることができるように、グリップを調整します。描画中や持ち替えの際に誤ってスイッチを押さないように注意してください。



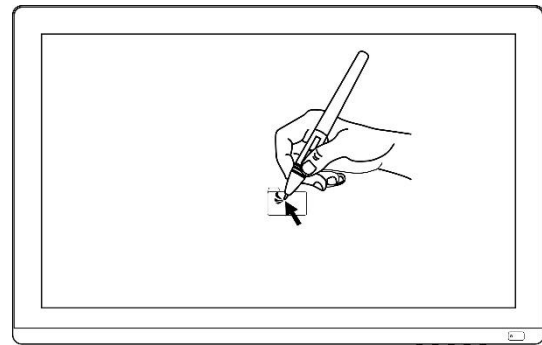
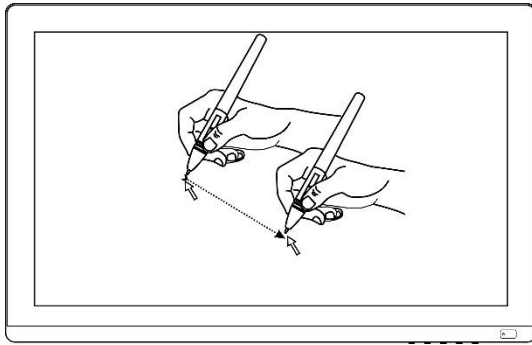
#### 注意：

ペンを使用していないときは、ペンをデバイス上に置いたままにしないでください。そうしないと、マウスでカーソルを移動することができない問題が起きたり、コンピュータがスリープ状態にならなかったりする可能性があります。

#### 2.1.2 ポインタの移動

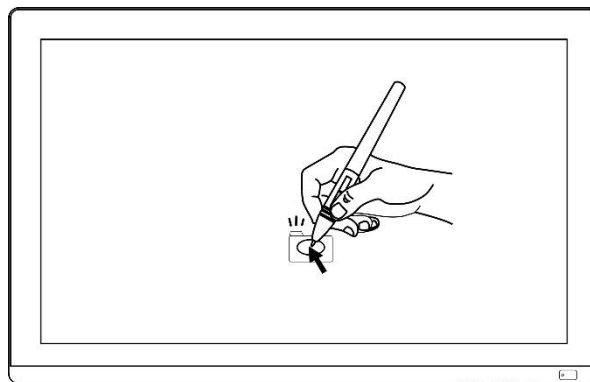
画面から少し浮かせながらペンを動かすと、画面のポインタが移動します。





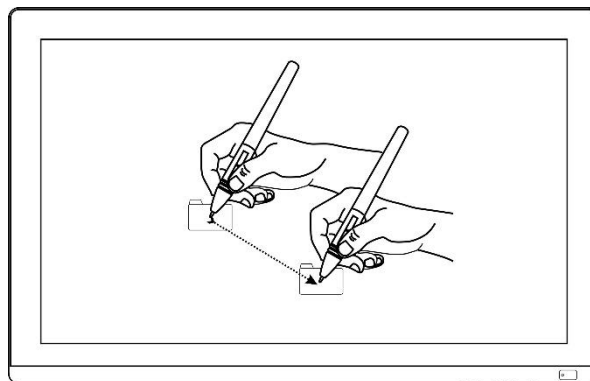
### 2.1.3 クリック

ペン先で画面を軽く 1 度たたきます。



### 2.1.4 移動する

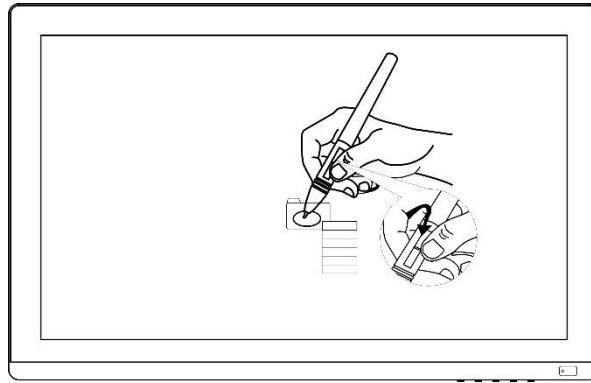
アイコンやフォルダを選択し、ペン先を押し付けたまま付属のペンを動かします。



### 2.1.5 サイドボタンの使用

デジタルペンには、2つのカスタマイズ可能な必要はタンがあります。サイドボタンは、ペン先がディスプレイから離れて 10mm 以内に使用必要があります。

(サイドボタンを使用する時に、ペン先でディスプレイに触れる必要はありません。)



## 2.2 OSD 設定

### 2.2.1 OSD ボタン



**POWER** ----- 電源の on/off を行うボタンです。

**MENU** ----- OSD ( オンスクリーンディスプレイ ) メニュー上の機能を選択・決定する際に使用します。

**+** ----- 上・右方向のメニュー内容を選択したり、調整した数値を増加させたり、設定値を変更します。

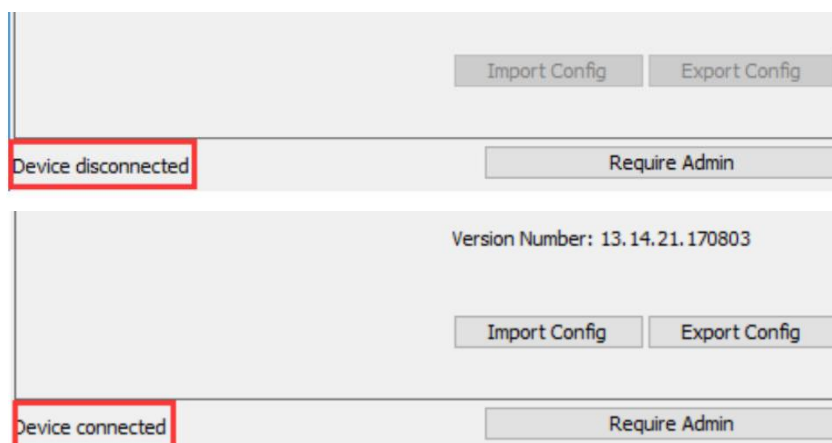
**-** ----- 下・左方向のメニュー内容を選択したり、調整した数値を減少させたり、設定値を変更します。

**AUTO** ----- OSD メニュー内の [ LCD 調整 ] の項目を、自動で調整します。  
OSD メニュー表示時は、OSD メニュー画面を終了します。

## 3. 機能設定

### 3.1 デバイス接続

1. 接続済み：デバイスのご利用のパソコンに認識されています。
2. 未接続：デバイスのご利用のパソコンに認識されていません。



## 3.2 作業領域の設定

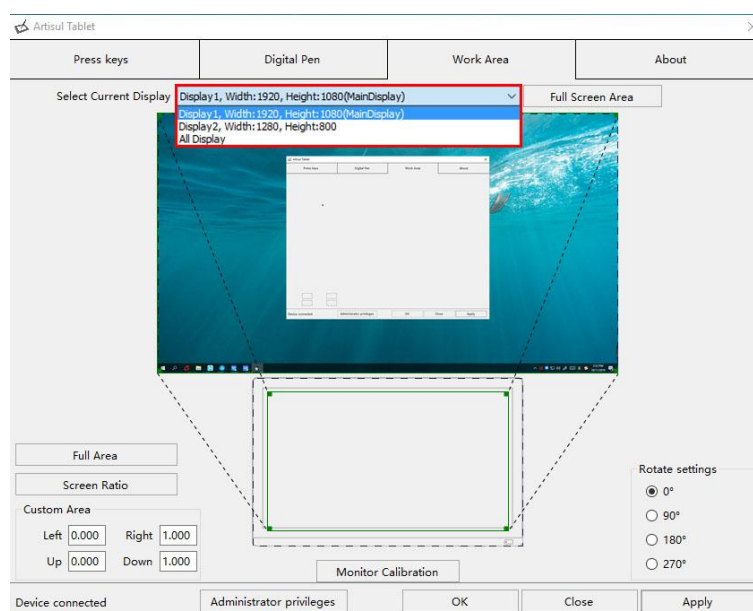
### 3.2.1 複数のモニターを使用する場合

デバイスを別のモニターと一緒に使用したい場合、先にご利用のパソコンで拡張モード或いは複製モードに設定してください。

拡張モード：複数台のディスプレイを1つの大画面として表示します。

複製モード：メインディスプレイと同じ画面を表示します。

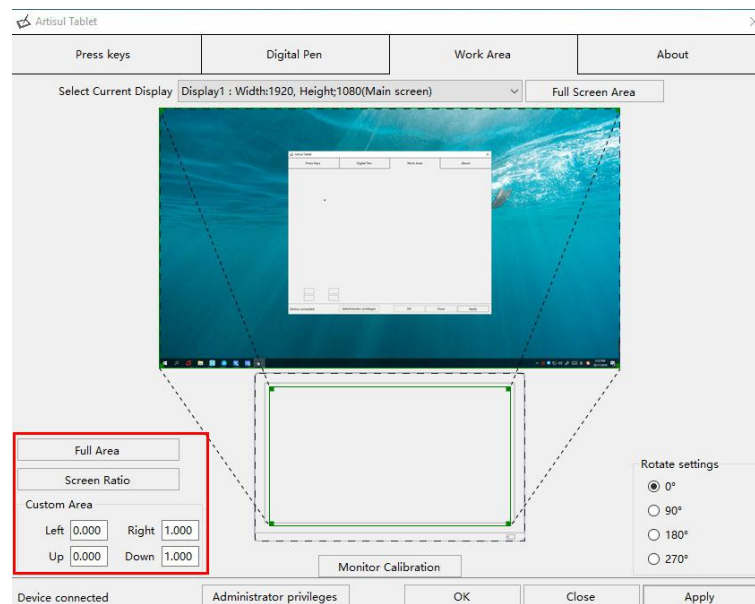
※拡張モードの場合は、「この画面を選択」という項目で D22S の画面を選択する必要があります。



### 3.2.2 表示エリア設定

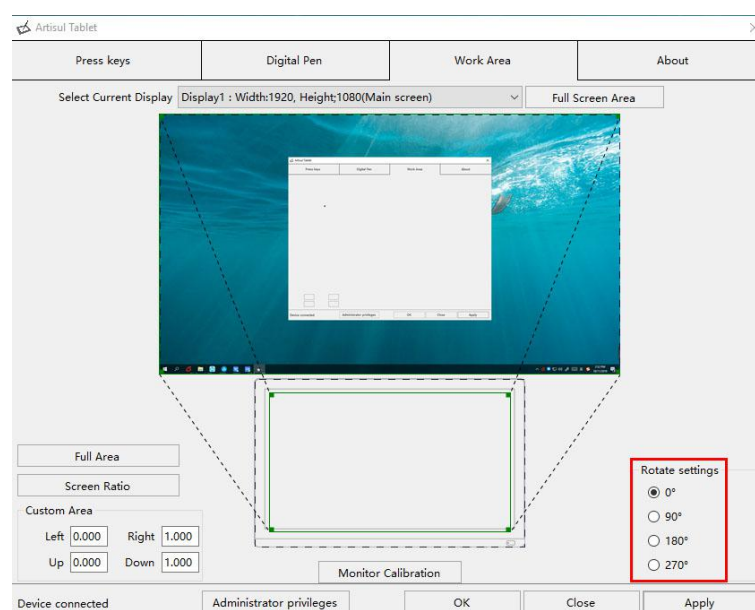
赤枠で囲われた領域で、デバイスをマッピングするモニタの領域を設定することができます。

1. すべての領域 : コンピュータに接続されたモニタの領域全体にマッピングします。( デフォルト設定が「すべての領域」です。 )
2. 画面比率 : コンピュータに接続されたモニターと同じ画面比率に設定します。
3. カスタム領域 : マップ先となるモニタのセクションを定義する方法は二つあります。
  - ①座標値を入力します。
  - ②緑色の枠の端をドラッグして、マップ先の表示エリアを定義します。



### 3.2.3 回転設定

本製品は左利きと右利きも使用可能です。デバイスの回転は、赤枠で囲われた領域で回転の角度を選択する必要があります。

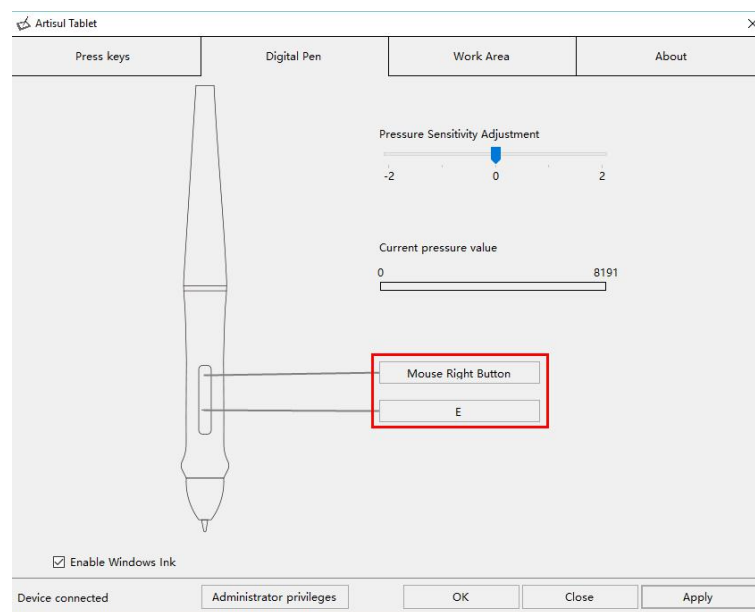


### 3.3 ペン機能のカスタマイズ

ペンボタンに設定を割り当てたり、筆圧感度の設定を調整したりすることで、ペン機能をカスタマイズします。

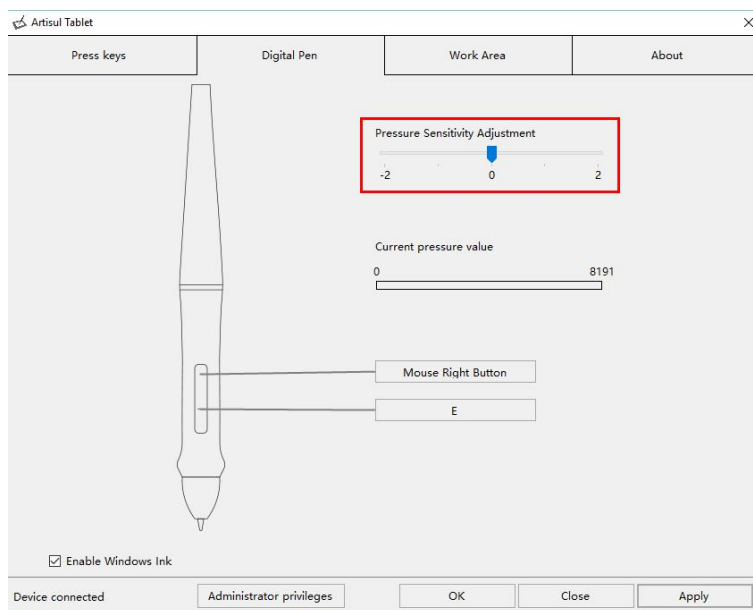
ペンボタンに機能を割り当てる：

1. ペンボタンごとに、ペンの横にある**右ボタン（デフォルト設定）**をクリックして、ショートカットキーの設定画面を表示させることができます。
2. 好きな機能を設定して、[確認]をクリックします。
3. ※よく使用する機能を設定した後、[適用]または[確認]をクリックして有効にしてください。



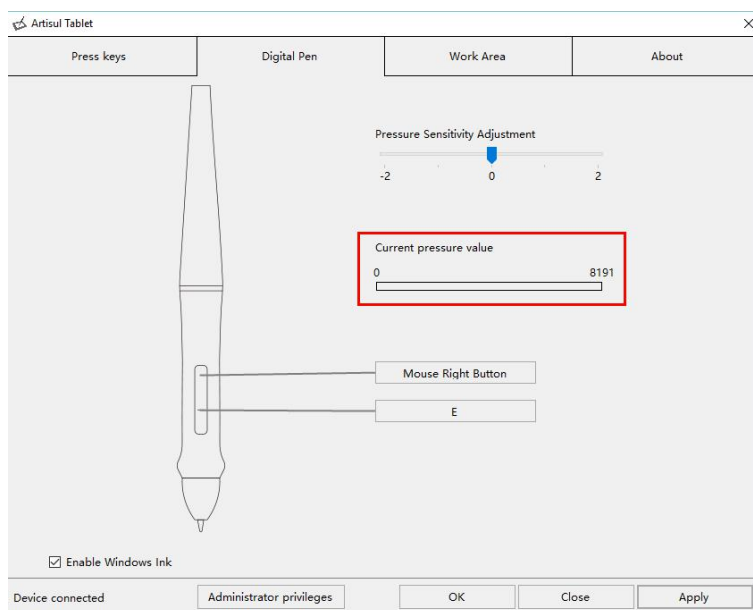
### 3.4 筆圧感度設定

筆圧の感度を変更するには、スライダを動かします。その値が小さいほど、筆圧の感度が高くなります。筆圧対応アプリケーションで筆圧の感度を高めるには、スライダを左の方にドラッグにします。ペンを少し押しただけで過剰に反応する場合は、スライダを右の方にドラッグにします。



### 3.5 現在圧力値

付属のペンで、画面に圧力を徐々に加えて筆圧レベルをテストできます。

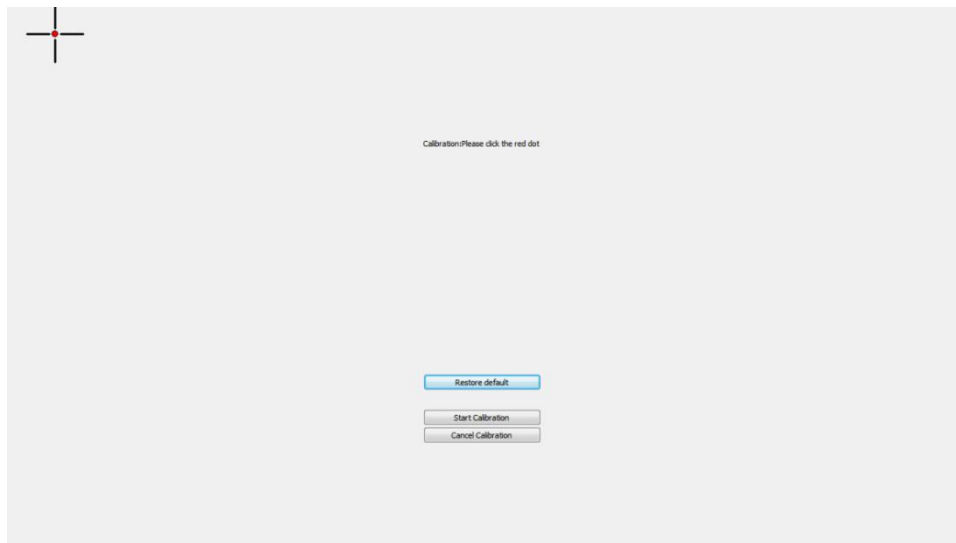


### 3.6 キャリブレーション

ペン先の位置調整をすると、ポインタの位置を正確にペン先と合わせることができます。  
ペン先の位置調整：キャリブレーションをクリックして、画面に表示されるクロスセンターの赤い点をクリックして、キャリブレーションを実行します。

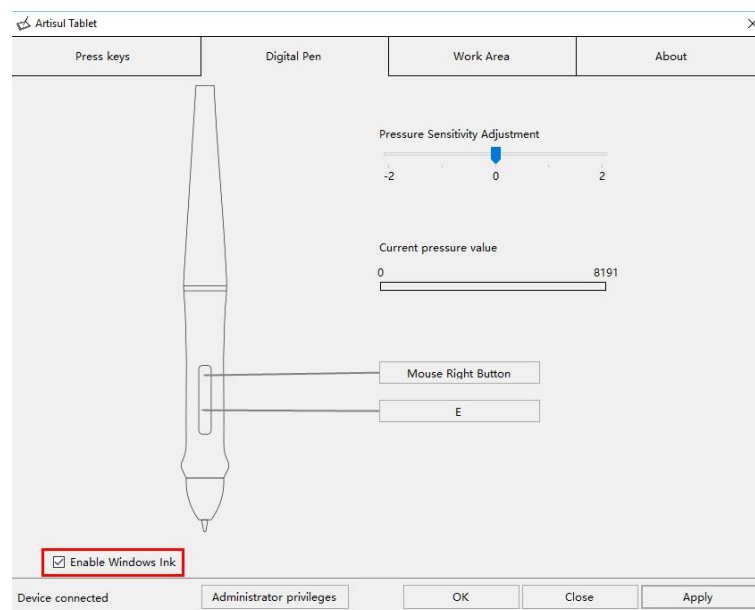
デフォルトに戻す：マウスで[デフォルトに戻す]をクリックして、出荷時設定に復元します。

キャリブレーションのキャンセル：マウスで[キャリブレーションのキャンセル]をクリックして、キャリブレーションをキャンセルします。



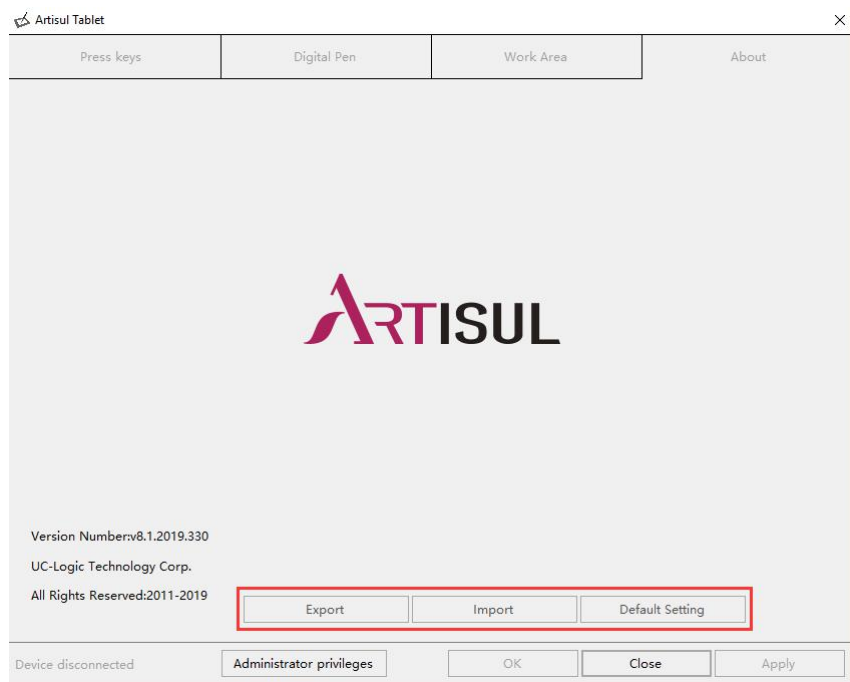
### 3.7 Windows Ink 機能を有効にする

Microsoft Windows は、多種多様なペン入力機能をサポートします。筆圧感知は Microsoft Office、Windows Journal、Adobe Photoshop CC、SketchBook 6 などサポートされています。Windows Ink は標準設定でオンになっています。



### 3.8 データのエクスポートとインポート

ドライバで製品のカスタマイズされた設定データのエクスポートとインポートが可能です。異なるソフトウェアを使用する時に、設定の繰り返しのトラブルを回避することができます。





## 4. 仕様

型番		D22S
液晶 パネル	表示サイズ	21.5 インチ
	最大表示解像度 (アスペクト比)	1920 x 1080(16:9)
	液晶方式	TFT LCD IPS
	作業エリア	476.64 x 268.11mm
	最大輝度	250cd/m <sup>2</sup>
	応答速度	14ms
	視野角	89° /89° (H)/89° /89° (V) (Typ.)(CR>10)
	色域	76% Adobe RGB 72%NTSC
	最大表示色	16.7M
タッチ 入力	読取方式	Electromagnetic Resonance
	解像度	5080LPI
	筆圧レベル	8192 レベル
	読取精度	±0.5 mm(中央), ±3 mm(端)
	読取可能高さ	10mm
	読取速度	266PPS (最高 266 ポイント/秒)
ペン 入力	モデル	P59
	タイプ	電池レス
	質量	14g
	寸法	149 x Φ14mm
	ボタン	2 個のカスタマイズ可能なサイドスイッチ
その他	消費電力	36W
	入力電圧	100-240VAC, 50/60Hz
	出力電圧	DC12V 3A
	映像インターフェース	HDMI、DVI、VGA
	外形寸法 (横×縦×厚さ)	520 x 325 x 37mm(スタンドを除く)
	質量	3.7KG(スタンドを除く)
	スタンド---調整可能な角度	20° -80°
	対応システム	Windows 7 or later, macOS 10.12or later

## 5. トラブルシューティング

### 5.1 ディスプレイのトラブル

症状	考えられる解決策
電源インジケータが点滅しない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電源が入っていることを確認してください。</li><li>● ソケットと電源ケーブルを確認してください。</li></ul>
画面に表示されない	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 電源が入っていることを確認してください。</li><li>2. ケーブルを正しく接続してください。</li><li>3. ディスプレイをラップトップに接続する場合は、ディスプレイが正しいディスプレイモード（拡張モードまたは複製モード）になっていることを確認してください。</li><li>4. サイドインジケータが緑色で表示されているかどうかを確認します。緑色でない場合は、信号がないことを意味します。コンピュータを再起動するか、ケーブルを再接続してください。</li><li>5. 信号線が折れたり曲がったりしていませんか？その場合は、信号線を交換してください。</li></ol>
画像がぼやける	ディスプレイ解像度を 1920 x 1080 に設定してください。
色がない	信号線のピンが曲がったり折れたりしていないことを確認してください。
色収差がある	地域の色温度は異なるため、わずかな色収差は正常な現象です。
画像が乱れるまたはリップル 画像が表示される	電子干渉を引き起こす電気機器が近くにある可能性があります。

### 5.2 その他のトラブル

症状	考えられる解決策
ペンが機能せず、グラフィックソフトウェアに圧力がかからない	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ドライバーが破損しているか、正しくインストールされていない場合は、ドライバーをアンインストールしてから再インストールしてください。</li><li>2. コンピューターを再起動してください。</li><li>3. USB ケーブルを再挿入してください。</li></ol>
カーソルの動きが異常	USB ケーブルを再挿入するか、コンピューターを再起動してください。
ペンのサイドボタンが機能しない	サイドボタンを押すとき、ペン先がガラスの表面に触れず、ペン先と表面の距離が 10mm 以内であることを確認してください。
ペン先とカーソルの間にずれがある	キャリブレーションをお試しください。

## 6. アフターサービスのお問い合わせ先

ご質問がある場合は、お気軽にお問い合わせください：

Web サイト: [www.artisul.com](http://www.artisul.com)

E メール: (日本語対応) [japan.cs@artisul.com](mailto:japan.cs@artisul.com)

(英語対応) [Service@artisul.com](mailto:Service@artisul.com)